様式第１-1号（第４条関係）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　統一様式

罹災証明申請書

西海市長　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 申請者（世帯主） | 住所電話番号 |
| （現在の連絡先）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号 |
| （ふりがな）氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　生年月日 |

|  |  |
| --- | --- |
| 窓口に来られた方（申請者と同じ場合は記入不要） | 住所電話番号 |
| （ふりがな）氏名申請者との関係 |

|  |  |
| --- | --- |
| 罹災原因 | 　　　　　　　年　　　月　　　日の　　　　　　　による |

|  |  |
| --- | --- |
| 被災住家※の所在地（申請者住所と同じ場合は記入不要） | 西海市　　　　　　町　　　　　　　　　　　　　　　　　　番地 |

※住家とは、現実に居住（世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。）のために使用している建物のことをいいます。（被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家）。

|  |  |
| --- | --- |
| 住家の被害 | □浸水被害（□床上　□床下）　　　□　その他被害（以下に記入）（具体的にどこがどうなったか。） |

（非住家についての記載欄）

|  |  |
| --- | --- |
| 被災した家屋の所在地 | 西海市　　　　　　町　　　　　　　　　　　　　　　　　番地 |
| 申請者と被災家屋等の関係 | □世帯主　　□所有者　　□その他 |
| 被災家屋等 | 住家等 | □木造　　　□非木造 |
| □住家□非住家 | □持ち家（□母屋・□離れ）　　□借家 |
| □共同住宅（自己所有）　　　　□その他 |

|  |  |
| --- | --- |
| 写真による被害区分の判定※ | * 希望する（写真を添付）
* 希望しない
 |

※下記の場合には、現地調査を省略し、写真により被害区分を判定することが可能です。写真による判定を希望する場合は、「希望する」欄にチェックをしてください。

・地震による被害を受けた住家の写真から「全壊」と判定できる場合

・水害による被害を受けた住家の写真から浸水深が確認できる場合

・申請者の合意に基づく自己判定方式による一部損壊の判定を行う場合

（「全壊・大規模半壊・中規模半壊・半壊・準半壊・準半壊に至らない（一部損壊）」の6つの被害区分のうち「準半壊に至らない（一部損壊）」の判定となります。）

※添付された写真から被害の程度が判断できない場合には、必要に応じて現地調査を行うことがあります。写真による被害区分の判定を希望しない場合は、写真の添付は必須ではありません。

|  |  |
| --- | --- |
| 同意について | * 以下に同意します。

・被害認定調査を迅速に行うため、固定資産課税台帳等に記載された建物の所在、地番、床面積、構造、図面といった情報を利用する場合があること。・調査には立会いが必要な場合があること。・「罹災証明書」の内容について関係部署に報告すること。 |
| 罹災証明書の必要枚数 | 　　枚 | 罹災証明書の利用目的 |  |
| 罹災証明書の交付方法 | * 郵送（住所：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　（あて先：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）* 窓口（本庁税務課・（　　　　　）総合支所・（　　　　　　）出張所
* 避難所（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
 |